

災害時支援協定

協定締結を通じて、迅速な災害対応を支援します

災害が発生した際、直ちに現状を把握し行動を起こせるように

ゼンリンは、全国の市区町村危機管理部門に事前に地図をご提供しています。

日頃から危機管理部門の方々と街の防災課題に向き合うことで

市民の安全・安心な生活を支援し、災害対応に有効な地図づくりを目指してまいります。

災害時の地図へのニーズ

防災ハザードマップをはじめ、災害時の初動対応から災害後の復旧・復興活動まで、正確な地図は欠かせないものとなっています。



過去の災害への取り組み

ゼンリンは災害発生時に自治体さまを中心に住宅地図商品を提供しています。

1982年・長崎大水害

1991年・雲仙普賢岳噴火

1995年・阪神淡路大震災

etc…

● 2011年・東日本大震災におけるゼンリンの対応

- 被災した各自治体災害対策本部へ住宅地図を提供。
- 被災地域の住宅地図データと航空写真画像を重ね合わせたデータの配信。
- 現地に調査拠点を設け、応急仮設住宅の調査を行い被災地の住宅地図を作成。



過去の経験から見えてきた問題／課題

被災経験のある自治体さまの声

- 瞬間に多くの地図が必要。
- 新しい地図が求められる。
- コピーが大量に発生する。

実際に起きた問題／課題

- ゼンリンが住宅地図を即時に届けることは難しい。
- 現地の新しい地図を大量に保有するのは難しい。
- 複製利用についてゼンリンと協議している時間がない。



過去の災害経験から、地図を"備蓄"し、事前に準備しておくことが大切だと考え「災害時支援協定」ができました。

1 ご提供内容(貸与)

平常時から利用可能

◆広域地図 5枚

◆住宅地図Webサービス  ZNET TOWN

・該当市区町村の住宅地図を閲覧可能。

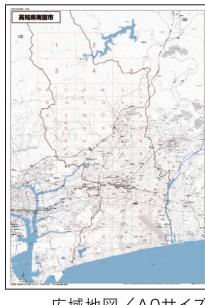
インターネットでご利用いただける
住宅地図です。検索や印刷に便利。



平常時の防災業務に活用



Webサービス
ZNET TOWN



広域地図/AOサイズ

災害時に利用可能

◆ゼンリン住宅地図 5冊

◆複製利用許諾

※災害対応業務における複製(コピー)を一定期間許諾します。



災害対策本部で活用
ゼンリン住宅地図と
複製利用許諾



2 「協働」での取り組み

本協定をきっかけに自治体さまと連携を深め、防災・減災における課題解決に取り組みます。

ZENRIN

- 住宅地図の提供
- 災害時支援地図づくりのノウハウ
(収集・管理・提供・技術)

災害時支援協定



各自治体さま

- 防災ノウハウ
- 地域情報
- 防災や災害対応におけるニーズ

●課題

よりよい防災、災害対応の実現

協定締結後の住宅地図活用イメージ

平常時は危機管理部門で保管してください。災害発生時は開封してご利用いただけます。

●備蓄に対して費用はかかりません。適時、地図は回収して新版に入れ替えます。



ゼンリン自治体支援プロジェクト

- 2013年9月から協定を開始し、
2025年5月末時点で**767の自治体さまと締結**しています。
- 2013年に横浜市様と締結し、防災、下水道BCPの訓練等で、
ゼンリンが持つ地図情報や関連技術を使った公民連携での
取り組みが、国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)イノベーション
部門を受賞しました。

詳細はこちら ➡ <https://www.zenrin.co.jp/go/ssk>



【お問い合わせ】

株式会社 ゼンリン

<https://www.zenrin.co.jp/>

商品について詳しくはこちらから

ゼンリン 自治体

